



## 5年生が 野外活動 に行ってきました！

9月1日（月）2日（火）、5年生は「みんなで協力！一致団結！しっかり学ぶ！」という目標を掲げ、野呂山で野外活動を行いました。

初日に行った飯ごう炊飯では、互いに声を掛け合い、協力し合いながらカレーを作ることができました。また、モルック（木の棒を投げて、並べられた数字つきの木製ピンを倒し、合計得点50点を目指します）では50点ぴったりになるように作戦を立て、一投ごとに「すごい！」「ナイス！と大盛り上がりでした。キャンプファイヤーでは、炎を囲んで、みんなで歌ったり、ゲームをしたりして学級の絆を深めることができました。

2日目は、まず、トレッキングで野呂山の自然の中を歩きました。次に、カプラ（造形積み木）で高さ比べをしたり「ナイヤガラの滝」を作ったりしました。

2日間の活動を通して積極的に活動に取り組み、みんなで協力することや最後までやり切ることの大切さをしっかりと学ぶことができました。

本行事において、児童の安心・安全、よい思い出づくり等を大切に活動を支えてくださった野呂高原ロッジの方々、たくさんの写真を撮ってくださったカメラマンさん、そして準備を整え送り出してくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

この大きな行事を通して身に付けた力が、今後の学校生活の中で発揮されることを期待しています。

### 野外活動の一コマ ～ 野呂山 ～



飯ごう炊飯



おいしくできたカレー



50点を目指したモルック



キャンプファイヤー



トレッキング



カプラ（ナイヤガラの滝）

## 4年生と6年生が いのちの尊さ について学びました

10月1日（水）に、4年生が助産師さんから「命の誕生」について教えていただきました。「ヒトはお母さんのおなかの中でどのように育って誕生するのだろうか？」という問いについて、赤ちゃんがお母さんのおなかの中でどのように大きくなるか写真を見たり、赤ちゃんの心音を聞いたりして勉強しました。赤ちゃんがお母さんのおなかの中で大きくなった時のお母さんの様子を見たり、生まれたばかりの大きさの赤ちゃんの模型を抱いたりして、自分が大切に育まれて、生まれてきたことを知ることができました。



10月2日（木）に、6年生が広島県危機管理監みんなで減災推進課の方から「地震から身を守る方法」について教えていただきました。なぜ、地震が起こるのかについて、これから起こるかもしれない南海トラフ地震を想定した説明を聞きました。また、地震が起きた時の身の守り方を確認したり、地震によって引き起こされる津波の怖さをVR体験を通して感じたりすることができました。



子供たちは4年生も6年生も共に、「いのちを守りたい・大切にしたい」という思いをもつことができました。そして、命の誕生について学んだことを通して、家族や周りの人の支えの中で命が繋がっていることや、防災では協力することの大切さを学ぶことを通して、人とのつながりや支え合いについて感じることもできたと思います。

## 市P連ソフトボール大会準優勝

9月29日（日）に、市P連ソフトボール大会が市民広場で開催されました。対戦相手は、川尻小学校と阿賀小学校でした。結果は2試合ともに勝利し、準優勝となりました。

選手の皆様、本当におめでとうございます。また、テントやお弁当の準備をしてくださった保健部の皆様、応援をしてくださった保護者の皆様、そして子供たち、ありがとうございました。



## いじめ・体罰・性暴力・セクハラ等相談窓口

連絡先 和庄小学校 Tel 23-6688

担当者 教頭：石原 生徒指導主事：佐々木 特別支援教育コーディネーター：土生 養護教諭：吉田

## スクールカウンセラー相談日

10月23日（木）12時45分～16時45分 ☆事前に学校に予約をお願いします。